

プロフェッショナルDTW ピクセルバー
日本語取扱説明書



PIXBAR DTW PRO

12 × 10 DYNAMIC WHITE LED BAR WITH DIM-TO-WARM CONTROL

目次 / はじめに / 安全にご使用いただくために

目次	2	システムセッティング	9
はじめに	2	システム情報	10
安全にご使用頂くために	2	設置について	10
操作パネル / 接続パネル	4	DMX チャンネルチャート	11
DMX での動作	5	DMX について	17
スタンドアロン設定	6	テクニカルデータ	18

はじめに

この度は **Cameo Light PIXBAR DTW PRO** をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くためにこの取扱説明書を必ずお読み頂き、本書および製品保証書を保管してください。


この機器は地明かり生灯りの表現にこだわった LED 素子 12 個を連ねた LED バーライトです。
素子はクールホワイト、ウォームホワイト、アンバーの 3 種を 1 つのランプにまとめた 3in1 タイプで、様々な色温度の灯りと、演色性は最大 Cri97 を可能にし、鮮明な演出を可能にします。
本体はファンレス構造をとりメンテナンス性や騒音を向上し、プロの演出業務に応える能力を持っています。
動作は DMX512 に準拠し、チャンネル数は演出によって 1ch ~ 45ch の中から選べ、シンプルなボーダーライトにも、ピクセルマッピングとして細やかな演出を行う事も可能です。
消費電力は最大で 130W、従来の白熱、ハロゲン型に比べ数分の一エネルギーで動作可能です。


安全にご使用頂くために


こちらに記載された注意事項は製品を正しく安全にお使いいただく為で、お客様や第 3 者への損害を未然に防ぐためのものです。必ず遵守してください。


警告 死亡する可能性、又は重症、重度な障害を伴う可能性が想定される内容です。


電源 / 電源ケーブル


 電源ケーブルに損傷、破損、改造をしないで下さい。
・電熱器、照明などの熱器具に近づけない
・無理に曲げたり束ねたまま使用しない
・キズつけない
・電源ケーブルに重いものを載せない
火災や感電の原因になります

 電源は機器に表示されている電圧、周波数のものを接続してください。誤って接続すると感電や火災の原因になります。

 電源ケーブルは必ず指定のものを使用して下さい。また、付属の電源ケーブルをほかの製品に使用しないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。


 電源プラグにホコリが付着している場合にはホコリをふき取ってください。感電や火災、ショートなどの原因になります。

 長期間使用しない時や落雷の恐れがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になります。


 電源プラグを抜くときはケーブル部分を持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。ケーブルが破損して感電や火災の原因になります。


注意 けがや機器の故障を伴う内容が想定される内容です。

接続


 接地接続は必ず主電源をつなぐ前、又は同時に行ってください。
・接地接続を外す場合は必ずはずす前、又は同時に行ってください。
電源ケーブルはアース付プラグが付いています。必ずアース付コンセント、もしくは変換コネクタを経由し接地接続をして下さい。適切な接地がされていない場合、感電の原因になります

水に注意


 この機器の近くに飲み物、花瓶、薬品などの液体の入ったものを置かないでください。
・浴室、サウナ、雨天時の屋など湿気や飛沫の多い所で使用しないでください。
・機器内に水分が侵入した場合は使用を直ちに停止し、電源プラグをコンセントから抜いた上でお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。


火気注意


 この機器の近くで火気を使用しないでください。火災の原因になります。

分解 / 改造


 この機器の内部を開けたり改造などしないで下さい。感電や火災、けが、または故障の原因になります。
・異常を感じたり点検、修理が必要な場合にはお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

視覚に関わる障害

 ランプ部分を直接覗き込まないでください。
視覚障害の原因になります。
禁止


 ランプ部分を客席、観衆に向かって設置する時は
ランプ出力と方向に十分注意し、距離に応じた適切な
照度になるよう調整してください。
必須

機器の異常に気づいたら


 機器の異常に気づいたら直ちに電源を落とし、電源ブ
ラグをコンセントから抜いてください。
必須

- ・機器に亀裂、破損がある場合
- ・電源ケーブルに損傷がある場合
- ・機器から発煙や異臭を感じた場合
- ・機器内部に異物や液体が入った場合
- ・使用中に機器が停止した場合
- ・その他、通常時と違う動作をした場合


使用し続けると感電や火災、又は故障の原因となる恐
れがあります、直ちに販売店又は認定技術に点検修理
の相談をして下さい。

 この機器を落下するなど強い衝撃を受けた場合には直
ちに電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜い
てください。
必須


接続


 ・他の機器と接続する場合は全ての機器の電源を落
とした状態で行ってください。
感電、視覚障害や機器の損傷の原因になります。
必須


取り扱い

 この機器の隙間から金属や紙片などの異物を入れない
でください。
感電、短絡、火災や故障の原因になります。
禁止


誤って入った場合には直ちに使用を中止し、販売店又
は認定技術に点検修理の相談をして下さい。


 この機器の上に重量物を載せないでください。
亀裂、歪み等の破損の原因になります
禁止

 この機器のスイッチ、エンコーダー、入出力端子に
無理な力を加えないでください。
機器の破損やけがの原因になります。
禁止


 この機器を移動する際は電源を落とし、すべての接続
ケーブルを抜いてください。
落下等による機器の破損やけがの原因になります。
禁止


高温注意


 この機器の動作中は素手で直接触れないでください。
やけどやけがの原因になります。
動作中に触る場合は手袋を付けるなどの対策をして
ください。
必須


 機器の放熱フィン部にテープ、シール等を貼らないで
ください。
機器温度が上昇し、故障や火災の原因になります。
禁止


設置

 不安定な場所に設置しないでください。
機器が転倒、落下して破損したり、けがの原因にな
ります。
禁止


 機器を設置する際は機器に布やテーブルクロス等を
掛けたり、じゅうたんや座布団などの上に設置しな
いでください。
適切な冷却がされず、故障や火災の原因になります。
禁止

 塩害や腐食性ガス、粉じんが発生する恐れのある場所
に設置しないでください。
故障の原因になります。
禁止

 機器を子供の手が届くところにおかないでください。
誤って機器落下や、指を入れたりしてけがをする原因
になります。
禁止

 この機器を建築閉所、壁際等におさめる場合は機器の
放熱、隣接する機器の発熱量、通風経路の確保を十分
に確認してください。
放熱が不十分な場合には適切な冷却がされず、故障や
火災の原因になります。
必須

清掃・メンテナンス時

 この機器を清掃・メンテナンスする場合は必ず電源ブ
ラグをコンセントから抜いてください。
感電の恐れがあります。
必須

操作パネル / 接続パネル



- ①電源入力** パワコンに準拠したコネクターです、ユニバーサル電源に対応しています。
 付属の専用ケーブル、もしくは電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。
 最大消費電力は 130W です。
- ②電源出力** パワコンに準拠した出力端子です。数珠つなぎで機器間の電力を供給することができます。
 接続には電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。
 連結できる台数は 9 台までです (100V 給電時)
- ③ヒューズホルダー** 過電流防止のためのヒューズが備わっています。ヒューズホルダーはマイナス
 ドライバー等を使用して開けることができます。
- ④DMXインプット** DMX 信号入力のための XLR3 ピンと XLR5 ピン準拠オスコネクターです。
 どちらか一方を選択し、DMX ケーブルを接続してください。
 (17 ページの “DMX について” を参照してください)
- ④DMXアウトプット** DMX 信号出力のための XLR3 ピンと XLR5 ピン準拠オスコネクターです。
 どちらか一方を選択し、DMX ケーブルを接続してください。
 (17 ページの “DMX について” を参照してください)
- ⑥ディスプレイ** バックライト付の液晶ディスプレイです。操作時には各パラメータが表示されます。
 初期設定は常時表示ですが、セッティングにより無操作時消灯も可能です。
- ⑦操作ボタン** 操作ボタンです、“MODE” , “ENTER” , “UP” , “DOWN” の 4 つのボタンを備えます。

目次 / はじめに
 安全にご使用頂くために
 操作パネル / 接続パネル
 DMXでの動作
 スタンドアロン設定
 システム
 セッティング
 システム情報 /
 設置について
 DMXチャンネル
 チャート
 DMXについて
 テクニカルデータ

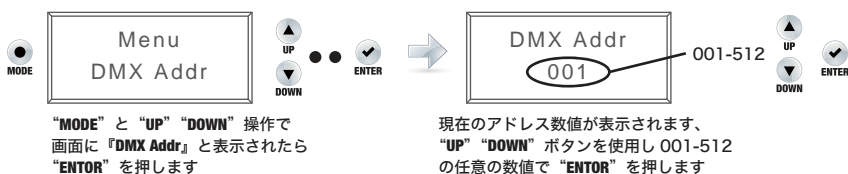
※機器に主電源が正しく入力されるとディスプレイには起動画面が表示されます。
ソフトウェアのバージョン情報、および” Wellcome” の表示後に機器が立ち上がり、動作可能となります。
また、30 秒以上無操作状態が続くとバックライトが自動的に消灯します。

DMX での操作

この機器は DMX のプロトコルに対応し、外部 DMX コントローラーからの操作で機器を操作することができます。
操作するためには機器のアドレスと使用する動作モードを選択する必要があります

DMX スタートアドレスの設定

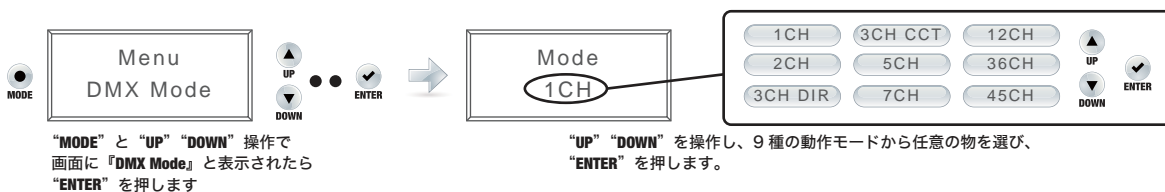
外部コントローラーを使い、機器を動作させる場合は、その外部機器から出力されるアドレス番号を合わせる必要があります。
“MODE” ボタン押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『DMX Addr』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとカーソルが現れ、
1～512 の間で DMX アドレスが設定可能です、“UP” “DOWN” ボタンを使い、1～512 の任意の数値になったら “ENTER” を押し、
決定となります



DMX 動作モードの選択

外部コントローラーを使い、機器を動作させる場合に、受信側の機器においてどのように動作し、またいくつのチャンネル数を消費するかを選択します。

この PIXBAR DTW Pro では 9 種類の DMX 動作モードを持ち、それぞれに特徴と消費するチャンネル数が違います。
“MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『DMX Mode』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとカーソルが現れ、
DMX モードの選択が可能です、“UP” “DOWN” ボタンを使い、任意の表記になったら “ENTER” を押し、決定となります



- | | |
|---------|--|
| 1CH | 全てのランプが 1CH で調光されます |
| 2CH | 調光 CH と色温度可変 CH で構成されています |
| 3CH DIR | アンバー、クールホワイト、ウォームホワイトの 3 色を調整します |
| 3CH CCT | 調光 CH とストロボ CH、色温度可変 CH で構成されています |
| 5CH | 調光 CH と色温度可変 CH に加え、ランプ点灯パターンとサウンドモードを動作できます |
| 7CH | 各色の操作も色温度指定も両方備わったモードです |
| 12CH | ディマー操作をさらになめらかにする “FINE” を加え、16 ビットの動作に対応しています |
| 36CH | 12 個の各ランプに対し個別に調光可能、ピクセル動作などに適しています |
| 45CH | 一般調光、色温度可変調光、ピクセルマッピング全ての特性を持ち合わせたモードです |

※DMX チャンネルの詳細チャートは 11 ページ以降の DMX チャートをご覧ください

DMX が接続されていない場合

本機が DMX モードで作動中であるにもかかわらず、DMX 信号が入力されていない場合、ディスプレイは点滅を繰り返します。
この場合は本機に DMX ケーブルが挿されているか、DMX コントローラーの電源が入っているか、又は途中断線やケーブル不良等
ないか確認してください。



主な原因

- DMX ケーブルが挿されていない
- DMX コントローラーの電源が入っていない
- ケーブルの断線、不良ケーブルの混入

スタンドアロン設定

スタンドアロンモードについて

この PIXBAR DTW Pro では外部コントロール機器を使用せずとも本機のみで単独動作させることが可能です
 の PIXBAR DTW Pro では5種類の単独動作モードを持ち、それぞれに特徴が違います
 “MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンを使い画面に『Sta Alone』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとカーソルが現れ、
 単独動作モードの選択が可能です、“UP” “DOWN” ボタンを使い、任意の表記になったら “ENTER” を押し、決定となります



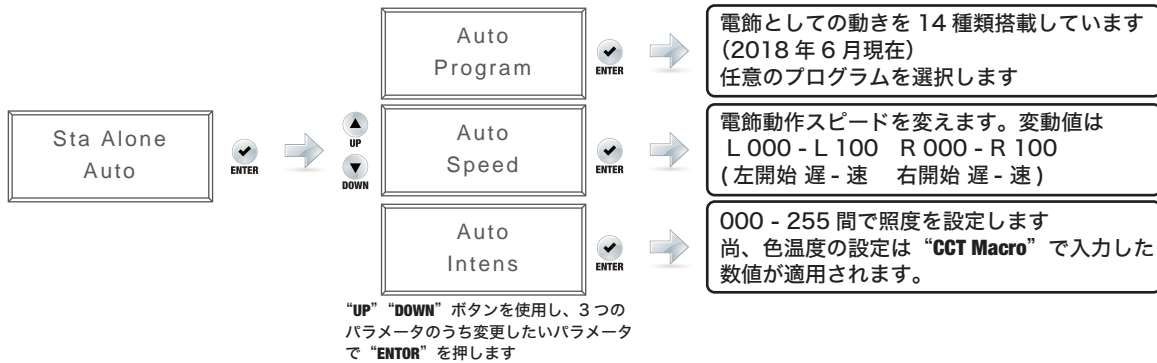
“MODE” と “UP” “DOWN” 操作で画面に『Sta Alone』と表示されたら “ENTER” を押します

“UP” “DOWN” を操作し、5種の動作モードから任意の物を選び、“ENTER” を押します。

- AUTO** オートマッチックプログラムが動作します
- SOUND** 音に反応してプログラムが動作します
- CCT Macro** あらかじめ設定された色温度で点灯し続けます、また、AUTO モードとサウンドモードで使用される調色はこのマクロのものが使用されます
- TunWhite** 色温度を 256 段階で表現し点灯し続けます
- Static** アンバー、ウォームホワイト、クールホワイト 3色を 256 段階で設定し点灯し続けます

スタンドアロン・オートマッチックモードについて

動作を決めるには3つのパラメータ『プログラム』『スピード』『インテンス』の設定、数値によって決まります



プログラム一覧

- LevelMet** レベルメーター：音を感じると方端から音量によって大小するレベルメーター風の表現をします ※このプログラムのみサウンドセンサー併用です
- Metro** メトロ：方端から対面へ向かい、電車が通過するようなランプ点灯をします
- Rain Doji** レイン：方端から対面に向かって雨のしずくが通過するようなランプ点灯をします
- LasVegas** ラスベガス：1 コマおきに消灯、点灯を繰り返します
- FulBarke** 方端から順にランプを点灯させ、全て点灯すると全消灯するを繰り返します
- SinBarke** 方端から一方向に1つのランプが点灯移動します
- NigBarke** 方端から1つのランプが点灯移動し、対面に到着すると逆転動作を始めます
- Tetris** テトリス：方端から1つのランプが流れ、対面側に蓄積し、12個たまったらブレイクするを繰り返します
- TunWhite** 色温度を 256 段階で表現し点灯し続けます
- DobBounc** 両端から1つのランプが同時点灯し、お互いに対面を目指して移動します
- Fire** ファイア：方端から火の玉をイメージしたランプエフェクトが対面に流れます
- Bouncfil** 両端からセンターを目指してランプ点灯し、12個全て点灯すると両端からセンター目指して消灯し、12個全て消灯するを繰り返します
- InBounc** 全点灯したバーの両端から対面を目指して消灯移動します
- Invcaser** 全点灯したバーの方端から2灯消灯が移動します
- Snow** スノー：方端から雪をイメージしたランプエフェクトが対面に流れます

2018年ファームウェア Ver1.08 のものです。

スタンドアロン・サウンドモードについて

サウンドセンサーにより、感知した音によって自動演出を行うモードです。

『Sta Alone』表示から“UP”“DOWN”ボタンで画面に『Sound』と表示されたら“ENTER”ボタンを押すとサウンドモード動作します。

この状態からさらに“ENTER”ボタンを押すと、下段にカーソルが表示され、設定数値変更可能になります。

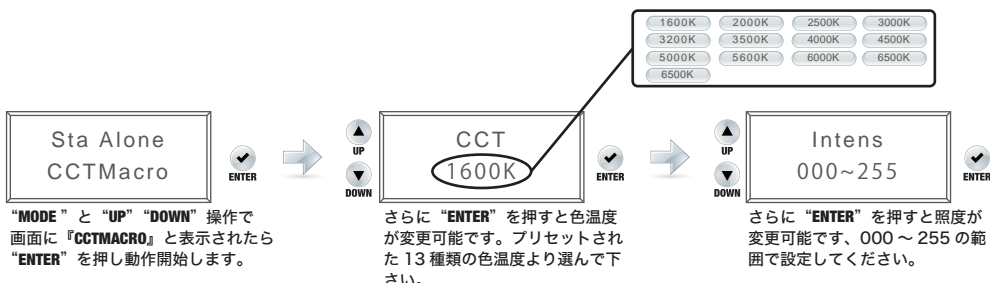


スタンドアロン・CCT マクロモードについて

本体内にあらかじめプリセットされた色温度で点灯するモードです。

『Sta Alone』表示から“UP”“DOWN”ボタンで画面に『CCT Macro』と表示されたら“ENTER”ボタンを押すと CCT マクロモード動作をします。

この状態からさらに“ENTER”ボタンを押すと、下段にカーソルが表示され、色温度設定と照度の数値変更可能になります。

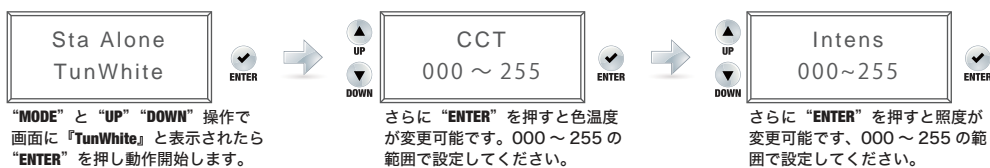


スタンドアロン・チューンホワイトについて

色温度、照度を 0-255 段階で入力するモードです。

『Sta Alone』表示から“UP”“DOWN”ボタンで画面に『TunWhite』と表示されたら“ENTER”ボタンを押すとチューンホワイト動作をします。

この状態からさらに“ENTER”ボタンを押すと、下段にカーソルが表示され、色温度設定と照度の数値変更可能になります。



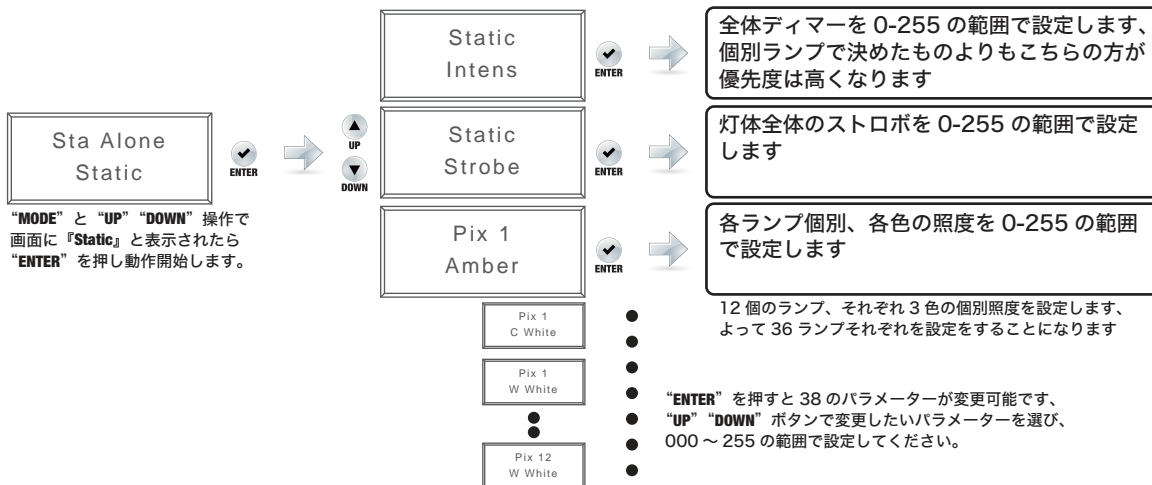
スタンドアロンモードについて / スレーブモード

スタンドアロン・スタティックモードについて

個別ランプそれぞれの色温度、照度を細かく設定し、ストロボ動作も可能にしたモードです。

より細かいドットを DMX コントローラー無で作る場合などに適しています。

『Sta Alone』表示から“UP”“DOWN”ボタンで画面に『Static』と表示されたら“ENTER”ボタンを押すとスタティック動作開始します。この状態からさらに“ENTER”ボタンを押すと、下段にカーソルが表示され、より細かい設定変更可能になります。



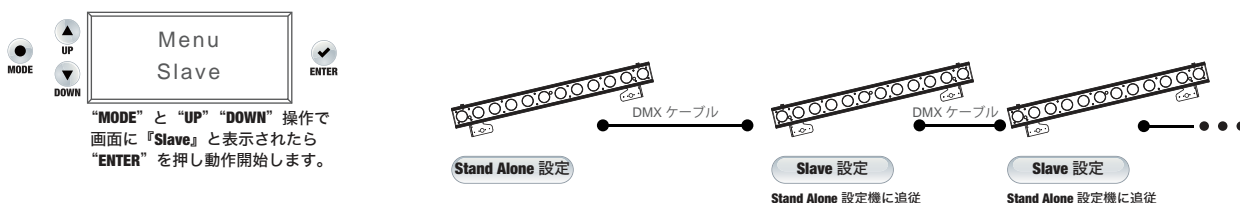
スタティック動作時のストロボバリュー

Strobe	
Values	Description
000-005	Strobe open
006-010	Strobe closed
011-033	Pulse random, slow -> fast
034-056	Ramp up random, slow -> fast
057-079	Ramp down random, slow -> fast
080-102	Random Strobe Effect, slow -> fast
103-127	Strobe Break Effect, 5 s.....1 s (Short burst with break)
128-250	Strobe slow -> fast <1-20 Hz
251-255	Strobe open

スレーブモードの設定

PixBar DTW 同士を DMX ケーブルで接続し、1 台の PixBarDTW をスタンドアロンモードで動作させ、その他の PixBarDTW をスレーブモードに設定すると、スタンドアロンに設定した PixBarDTW と同じ動作をします、スレーブ側の機器は複数台可能ですこのモードは外部 DMX コントローラーなしでリンクした動きが可能となり、簡易演出設備等に適しています

MENU ボタンを押し、“UP”“DOWN”ボタンで画面に『SLAVE』と表示されたら“ENTER”ボタンを押すとスレーブ動作開始します。



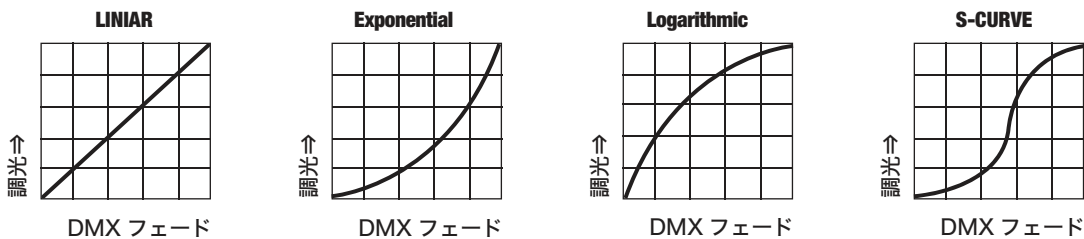
※同じ配線内に PixBar DTW 以外の機器を配置しないでください、混信の原因となります。
 ※同じ配線内にスタンドアロン設定機を複数配置しないでください、混信の原因となります。

システムセッティング

システムセッティングではこの機器の基本設定を変更することができます。
 “MODE” ボタンを押し、“UP” “DOWN” ボタンで画面に『Setting』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すと各種データを変更できます。
 設定変更可能なパラメーターは以下の通りです。

セッティング項目一覧 (太字はデフォルト値)			
Display Backlight	ディスプレイのバックライト設定	On	常時点灯します
		Off	1分間無操作状態が続くと消灯します
DMX Fail	DMX 動作中に信号遮断した場合	Hold	信号遮断する直前の動作をキープします
		Blackout	消灯します、また警告の為に画面が点滅します
Dimmer Curve	フェード調光する場合のカーブレスポンスを設定します	Linear	直線動作 (※下記図)
		Exponential	立ち上がりがゆっくりなカーブ(Aカーブ、下記図)
		Logarithmic	立ち上がりが早いカーブ(Cカーブ、下記図)
		S-Curve	立ち上がりと頂点のレスポンスをゆっくりにし、中間を早くしたカーブ(下記図)
Dimmer Response	消灯、点灯のレスポンスを設定します	LED	瞬間点灯、瞬間消灯します
		Halogen	ハロゲンランプ同様、立ち上がりのゆっくりした点灯、消灯をします
Redshift (DTW) Dim to Warm	ハロゲン電球を搭載した灯体をシミュレーションしたモードです。	Off	通常通り各カラーの割合を保持してフェードします
		On	レッドシフト機能をONにすると通常ハロゲン電球の様にフェードイン/アウト時にランプの色温度が可変しながら調光します ディマー下限付近では通常よりも色温度が低い状態から、上限に近づくにつれて設定した色温度で点灯してゆきます
White Balance	ホワイトバランス	Amber Cold White Warm White	アンバー、コールドホワイト、ウォームホワイト、各色の最大照度を設定します、0-255までの間でラバンスを取ります。
Autolock	オートロック (いたずら防止)	Off	通常動作です
		On	無操作状態が続くとロックが作動し、以降ボタンに触れても『LOCKED』と表示さ操作できません 解除するには “UP” “DOWN” ボタンを同時に3秒以上押し続けてください
Factory Reset	工場出荷状態に戻します	Factory Reset?	“ENTER” = リセット / “MODE” = キャンセル

ディマーカーブのイメージ図



※ディマーレスポンスとディマーカーブを組み合わせ、合計 8 種類の調光特性が設定可能です。

いたずら防止の設定、解除方法

システムセッティング項目の**オートロック**以外にも、いたずら防止ロックを素早く**設定 / 解除**をすることができます。



- ・ロックする場合には “UP” “DOWN” ボタンを**同時長押し** (約 3 秒) してください
- ・解除する場合には “UP” “DOWN” ボタンを**同時長押し** (約 3 秒) してください



同時に長押し

システム情報

この PIXBAR DTW Pro のシステム情報を表示します。
 『MODE』ボタンを押し、『UP』 『DOWN』ボタンを使い画面に『System』と表示されたら『ENTER』ボタンを押すと、システム情報の『Firmware』ファームウェア情報、『Temperature』機器内部温度、『Operation Hours』動作時間が選択可能になります
 『UP』 『DOWN』ボタンを使い、任意の表記になったら『ENTER』を押すと各情報を確認できます。

System			
Firmware	ファームウェア情報の表示	1U V1.xx	『ENTER』を押すとバージョン表示します
Temperature	機器内部温度の表示と表示単位の変更	Temperature LED	『ENTER』を押すと現在の機器内部温度が摂氏、華氏のどちらかで表示します (単位切替可)
		Temperature °F/°C	温度表示単位を摂氏 (C°)、華氏 (F°) のどちらかで切り替えられます
Operation Hours	トータル動作時間の表示	Total xx:xxh	『ENTER』を押すと現在までのトータル動作時間が表示されます

設置について

PIXBAR DTW Pro を床上に設置するために角度調整可能なマウントベース④があります、床上の水平を確認して両端のネジ③を回して適正な角度になるように設定してください
 マウントベースにはφ13mmの穴が開いており、ボルトやクランプ等を取り付け事ができます
 バトンやトラスなどに取り付ける場合には荷重計算のされた適正な工法と、安全ワイヤーの併用をしてください、安全ワイヤーを取り付けるために2箇所の引き掛け穴⑤を用意しています
 施工は認定技術者、専門家にご相談ください



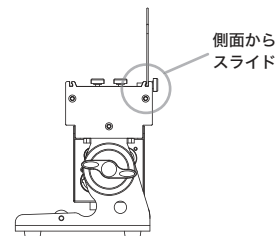
PIXBAR DTW Pro には拡散フィルターとグレアシールドフィンが付属しております、状況に応じて取り付けてください。



付属の拡散フィルター、グレアシールドフィン、固定用ユリアネジ



拡散フィルターを使用すると約60°の指向角度になります、また、それに伴い照度も変化します



グレアシールドフィンは発光面の直視を防いだり、照射角の調整をします。側面から本体の溝に合わせてスライドし、付属のユリアネジで固定してください

別売オプションとしてハンガー等の脱着が素早く行えるオメガブラケット (カムロック) を用意しております
 詳しくは販売店、または認定技術者にご相談ください



OMEGA BRACKET SET



取付イメージ

DMX チャンネルチャート

※チャンネルモードの変更方法は 5 ページの DMX 動作モードの選択をご覧ください

1 CH Mode						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer

2 CH Mode						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Colour Temperature	000	-	255	6800K - 1600K	Colour Temperature

3 CH Mode DIR						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Amber	000	-	255	0% to 100%	Amber
2	Warm White	000	-	255	0% to 100%	Warm White
3	Cold White	000	-	255	0% to 100%	Cold White

3 CH Mode CCT						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Strobe functions	000	-	005	Strobe open	Strobe
		006	-	010	Strobe closed	
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast	
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast	
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast	
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast	
		103	-	127	Strobe Break Effekt, 5s....1s (Short burst with break)	
		128	-	250	Strobe slow -> fast <1Hz - 20Hz	
251	-	255	Strobe open			
3	Colour Temperature	000	-	255	6800K - 1600K	Colour

5 CH Mode STL (Sound to light)						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Colour Temperature	000	-	255	6800K - 1600K	Colour
3	Pattern	000	-	005	no function	Pattern
		006	-	023	Levelmeter	
		024	-	041	Meteor	
		042	-	059	Random Raindrops	
		060	-	077	Las Vegas Style	
		078	-	095	Barce full	
		096	-	113	Barce single	
		114	-	131	night rider	
		132	-	149	tetris	
		150	-	167	Bounce double	
		168	-	185	fire	
		186	-	203	Bounce fillrun	
		204	-	221	Bounce inverse	
		222	-	239	Chaser inverse	
240	-	255	snow			
4	Speed Pattern	000	-	127	run forward from slow -> fast	Pattern
		128	-	255	run backward from fast -> slow	
5	Sound (triggers Pattern)	000	-	005	Sound Control OFF (Mic Sensitivity)	Sound
		006	-	127	herbert	
		128	-	255	Sound Control ON backward Low -> High (Mic Sensitivity)	

DMX チャンネルチャート

目次 / はじめに
安全にご使用頂くために

操作パネル /
接続パネル

DMX での動作

スタンダプロード設定

システム
セッティング

システム情報 /
設置について

DMX チャンネル
チャート

DMX について

テクニカルデータ

7 CH Mode						
Ch.	Function	Values			Sub-Group	
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Strobe functions	000	-	005	Strobe open	Strobe
		006	-	010	Strobe closed	
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast	
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast	
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast	
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast	
		103	-	127	Strobe Break Effekt, 5s.....1s (Short burst with break)	
		128	-	250	Strobe slow -> fast <1Hz - 20Hz	
		251	-	255	Strobe open	
3	Amber	000	-	255	0% to 100%	Amber
4	Warm White	000	-	255	0% to 100%	Warm White
5	Cold White	000	-	255	0% to 100%	Cold White
6	CCT Macro (override AWC)	000	-	005	off	CCT Macro
		006	-	020	1600K	
		021	-	040	2000K	
		041	-	060	2500K	
		061	-	080	3000K	
		081	-	100	3200K	
		101	-	120	3500K	
		121	-	140	4000K	
		141	-	160	4500K	
		161	-	180	5000K	
		181	-	200	5600K	
		201	-	220	6000K	
		221	-	240	6500K	
		241	-	255	6800K	
7	Colour Temperature (override AWC & CCT)	000	-	005	off	Colour Temperature
		006	-	255	6800K - 1600K @ Full on	

12 CH Mode						
Ch.	Function	Values			Sub-Group	
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Dimmer fine	000	-	255	0% to 100%	
3	Strobe functions	000	-	005	Strobe open	Strobe
		006	-	010	Strobe closed	
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast	
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast	
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast	
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast	
		103	-	127	Strobe Break Effekt, 5s.....1s (Short burst with break)	
		128	-	250	Strobe slow -> fast <1Hz - 20Hz	
		251	-	255	Strobe open	
4	Amber	000	-	255	0% to 100%	Amber
5	Warm White	000	-	255	0% to 100%	Warm White
6	Cold White	000	-	255	0% to 100%	Cold White

※次のページへ続きます

7	CCT Macro (override AWC)	000	-	005	off	CCT Macro
		006	-	020	1600K	
		021	-	040	2000K	
		041	-	060	2500K	
		061	-	080	3000K	
		081	-	100	3200K	
		101	-	120	3500K	
		121	-	140	4000K	
		141	-	160	4500K	
		161	-	180	5000K	
		181	-	200	5600K	
		201	-	220	6000K	
		221	-	240	6500K	
241	-	255	6800K			
8	Colour Temperature (override AWC & CCT)	000	-	005	off	Colour Temperature
		006	-	255	6800K - 1600K @ Full on	
9	Pattern	000	-	005	no function	Pattern
		006	-	023	Levelmeter	
		024	-	041	Meteor	
		042	-	059	Random Raindrops	
		060	-	077	Las Vegas Style	
		078	-	095	Barce full	
		096	-	113	Barce single	
		114	-	131	night rider	
		132	-	149	tetris	
		150	-	167	Bounce double	
		168	-	185	fire	
		186	-	203	Bounce fillrun	
		204	-	221	Bounce inverse	
		222	-	239	Chaser inverse	
240	-	255	snow			
10	Speed Pattern	000	-	127	run forward from slow -> fast	
		128	-	255	run backward from fast -> slow	
11	Sound (triggers Pattern)	000	-	005	Sound Control OFF (Mic Sensitivity)	Sound
		006	-	127	Sound Control ON forward Low -> High (Mic Sensitivity)	
		128	-	255	Sound Control ON backward Low -> High (Mic Sensitivity)	
12	Device settings (1*)	000	-	077	no function	Control
		078	-	079	Dimmer Response LED (Hold 3s)	
		080	-	081	Dimmer Response Halogen (Hold 3s)	
		082	-	083	DTW (Redshift) on (Hold 3s)	
		084	-	085	DTW (Redshift) off (Hold 3s)	
		086	-	167	no function	
		168	-	169	Dimmer Curve Linear (Hold 3s)	
		170	-	171	Dimmer Curve Exponential (Hold 3s)	
		172	-	173	Dimmer Curve Logarithmic (Hold 3s)	
		174	-	175	Dimmer Curve S-Curve (Hold 3s)	
176	-	255	no function			

DMX チャンネルチャート

36 CH Mode						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Amber	000	-	255	0% to 100%	1. Pixel
2	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
3	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
4	Amber	000	-	255	0% to 100%	2. Pixel
5	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
6	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
7	Amber	000	-	255	0% to 100%	3. Pixel
8	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
9	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
10	Amber	000	-	255	0% to 100%	4. Pixel
11	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
12	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
13	Amber	000	-	255	0% to 100%	5. Pixel
14	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
15	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
16	Amber	000	-	255	0% to 100%	6. Pixel
17	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
18	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
19	Amber	000	-	255	0% to 100%	7. Pixel
20	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
21	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
22	Amber	000	-	255	0% to 100%	8. Pixel
23	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
24	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
25	Amber	000	-	255	0% to 100%	9. Pixel
26	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
27	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
28	Amber	000	-	255	0% to 100%	10. Pixel
29	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
30	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
31	Amber	000	-	255	0% to 100%	11. Pixel
32	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
33	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
34	Amber	000	-	255	0% to 100%	12. Pixel
35	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
36	Cold White	000	-	255	0% to 100%	

目次 / はじめに
安全にご使用頂くために

操作パネル /
接続パネル

DMX での動作

スタンダアローン設定

システム
セッティング

システム情報 /
設置について

DMX チャンネル
チャート

DMX について

テクニカルデータ

45 CH Mode						
Ch.	Function	Values				Sub-Group
1	Dimmer	000	-	255	0% to 100%	Dimmer
2	Dimmer fine	000	-	255	0% to 100%	
3	Strobe functions	000	-	005	Strobe open	Strobe
		006	-	010	Strobe closed	
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast	
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast	
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast	
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast	
		103	-	127	Strobe Break Effekt, 5s.....1s (Short burst with break)	
		128	-	250	Strobe slow -> fast <1Hz - 20Hz	
251	-	255	Strobe open			
4	Amber	000	-	255	0% to 100%	1. Pixel
5	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
6	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
7	Amber	000	-	255	0% to 100%	2. Pixel
8	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
9	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
10	Amber	000	-	255	0% to 100%	3. Pixel
11	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
12	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
13	Amber	000	-	255	0% to 100%	4. Pixel
14	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
15	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
16	Amber	000	-	255	0% to 100%	5. Pixel
17	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
18	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
19	Amber	000	-	255	0% to 100%	6. Pixel
20	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
21	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
22	Amber	000	-	255	0% to 100%	7. Pixel
23	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
24	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
25	Amber	000	-	255	0% to 100%	8. Pixel
26	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
27	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
28	Amber	000	-	255	0% to 100%	9. Pixel
29	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
30	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
31	Amber	000	-	255	0% to 100%	10. Pixel
32	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
33	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
34	Amber	000	-	255	0% to 100%	11. Pixel
35	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
36	Cold White	000	-	255	0% to 100%	
37	Amber	000	-	255	0% to 100%	12. Pixel
38	Warm White	000	-	255	0% to 100%	
39	Cold White	000	-	255	0% to 100%	

※次のページへ続きます

DMX チャンネルチャート

40	CCT Macro (override all AWC)	000	-	005	off	CCT Macro
		006	-	020	1600K	
		021	-	040	2000K	
		041	-	060	2500K	
		061	-	080	3000K	
		081	-	100	3200K	
		101	-	120	3500K	
		121	-	140	4000K	
		141	-	160	4500K	
		161	-	180	5000K	
		181	-	200	5600K	
		201	-	220	6000K	
		221	-	240	6500K	
241	-	255	6800K			
41	Colour Temperature (override all AWC & CCT)	000	-	005	off	Colour Temperature
		006	-	255	6800K - 1600K @ Full on	
42	Pattern	000	-	005	no function	Pattern
		006	-	023	Levelmeter	
		024	-	041	Meteor	
		042	-	059	Random Raindrops	
		060	-	077	Las Vegas Style	
		078	-	095	Barce full	
		096	-	113	Barce single	
		114	-	131	night rider	
		132	-	149	tetris	
		150	-	167	Bounce double	
		168	-	185	fire	
		186	-	203	Bounce fillrun	
		204	-	221	Bounce inverse	
222	-	239	Chaser inverse			
240	-	255	snow			
43	Speed Pattern	000	-	127	run forward from slow -> fast	
		128	-	255	run backward from fast -> slow	
44	Sound (triggers Pattern)	000	-	005	Sound Control OFF (Mic Sensitivity)	Sound
		006	-	127	Sound Control ON forward Low -> High (Mic Sensitivity)	
		128	-	255	Sound Control ON backward Low -> High (Mic Sensitivity)	
45	Device settings (1*)	000	-	077	no function	Control
		078	-	079	Dimmer Response LED (Hold 3s)	
		080	-	081	Dimmer Response Halogen (Hold 3s)	
		082	-	083	DTW (Redshift) on (Hold 3s)	
		084	-	085	DTW (Redshift) off (Hold 3s)	
		086	-	167	no function	
		168	-	169	Dimmer Curve Linear (Hold 3s)	
		170	-	171	Dimmer Curve Exponential (Hold 3s)	
		172	-	173	Dimmer Curve Logarithmic (Hold 3s)	
		174	-	175	Dimmer Curve S-Curve (Hold 3s)	
176	-	255	no function			

DMX-512

DMX とは照明機器や舞台機器を制御するプロトコルの名称で、対応するデバイスとコントローラー間のデータ通信を行うものです。
データはシリアル通信として転送されます。
『DMX IN』および『DMX OUT』コネクタは基本的に XLR タイプコネクタを採用し、数珠つなぎでデバイス数は 32 台以内としています。(スプリッター併用特別)
また、接続終端にはターミネーターが装着されている必要があります。



DMX のアドレス設定例

DMX は様々な機種間、メーカーで互換性をもち、DMX に対応するデバイスとコントローラーで動作することが可能です。
そのため、同じ接続ネットワーク内に同じアドレスに設定 (仮に 1 とします) が複数台 (仮に 3 台とします) あり、アドレス 1 に操作を加えた場合は 3 台とも同じ動作をします。
同じネットワーク内で同様の動作を行う事を前提にしたプランであれば問題ありませんが、個別に動作させたい場合にはアドレスをずらす必要があります。また、この機種では 1 台で多数のアドレスチャンネルを要しますので、その数の分ずらす必要があります。

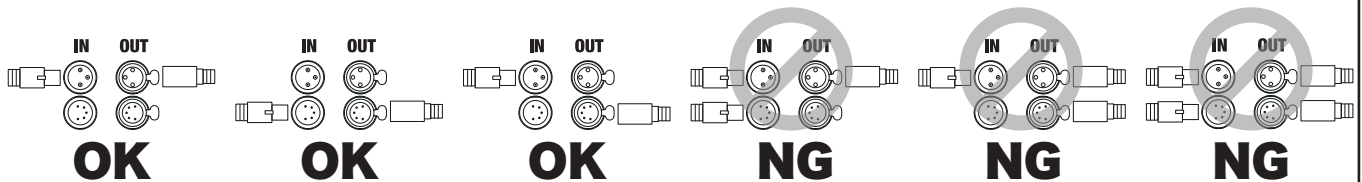
3 チャンネルモード 1 で個別動作することを前提にした接続とアドレス設定例



DMX コネクタへの接続

DMX ケーブルは主に XLR3 ピン型と XLR5 ピン型があり、この機種では入力、出力ともに 3 ピン、5 ピンの 2 種類のコネクタを装備しています。ただし、入力に対し 1 つ、出力に対し 1 つのコネクタのみを使用してください。
入力信号の混合や出力信号の分岐には使えません。その場合通信エラー発生の原因になります。

コネクタ接続例



DMX ケーブル

DMX の規格に適したケーブルをお買い求めください。また、ケーブルの性能により最大延長できる距離に差が出る場合があります。詳しくは販売店、認定技術者へお問い合わせください。

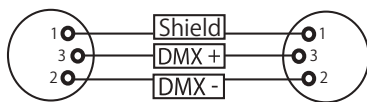
DMX ケーブルを自作する場合

DMX の規格に適したケーブル素材、コネクタを使用してください。

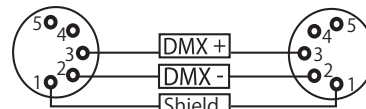
- ・ケーブル = デジタル伝送に適した特性を持ち、電磁シールドのされた 2 芯ツイストケーブルであること。
- ・コネクタ = XLR に準拠した 3 ピン、又は 5 ピンで片端にオスコネクタ、反対の片端にメスコネクタを使用し、適切なピン配列で圧着、または半田付けされていること。

※この機器の 5 ピンコネクタの 3.4 番ピンは内配線されていません。

コネクタピン配列



3 ピンケーブルの場合



5 ピンケーブルの場合

※この機器では 5 ピンのうち、1.2.3 ピンのみを使用しています。

DMX について

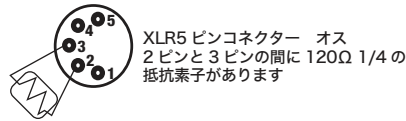
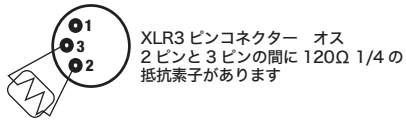
DMX ターミネーター

システムエラーを防ぐために、数珠つなぎしたネットワークの最終端に DMX ターミネーター（終端抵抗）を取り付けてください。DMX ターミネーターはコネクタの 2 番ピンと 3 番ピンの間に 120Ω、1/4W の抵抗素子を取り付けられたものです。DMX ターミネーターの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX ターミネーターの 取り付け位置



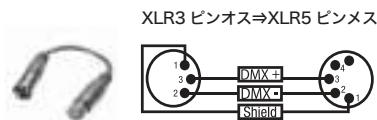
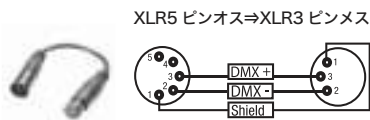
DMX ターミネーターの 構造



DMX 変換アダプタ (3Pin/5Pin)

DMX 機器のコネクタ形状に合わせるために、3Pin⇒5Pin、5Pin⇒3Pin 等のコネクタ形状変換アダプターが使用可能です。DMX 変換アダプタの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX 変換アダプタの 構造



RDM 機能について

RDM とはリモートデバイスマネジメントの略で、DMX 機器の場合は、コントローラー側から接続された機器側の状態や設定を監視、変更することができます。代表的な例では DMX コントローラーからそれぞれ個別照明機器の DMX アドレスを変更する等といったことが可能です。

この PIXBARDTWPRO では RDM に対応し、コントローラー側から設定が可能です。

この RDM 機能はご使用されるコントローラー側の設定方法に従い、各設定を操作してください。また、一部の機器では RDM 機能が動作しない事もあります。

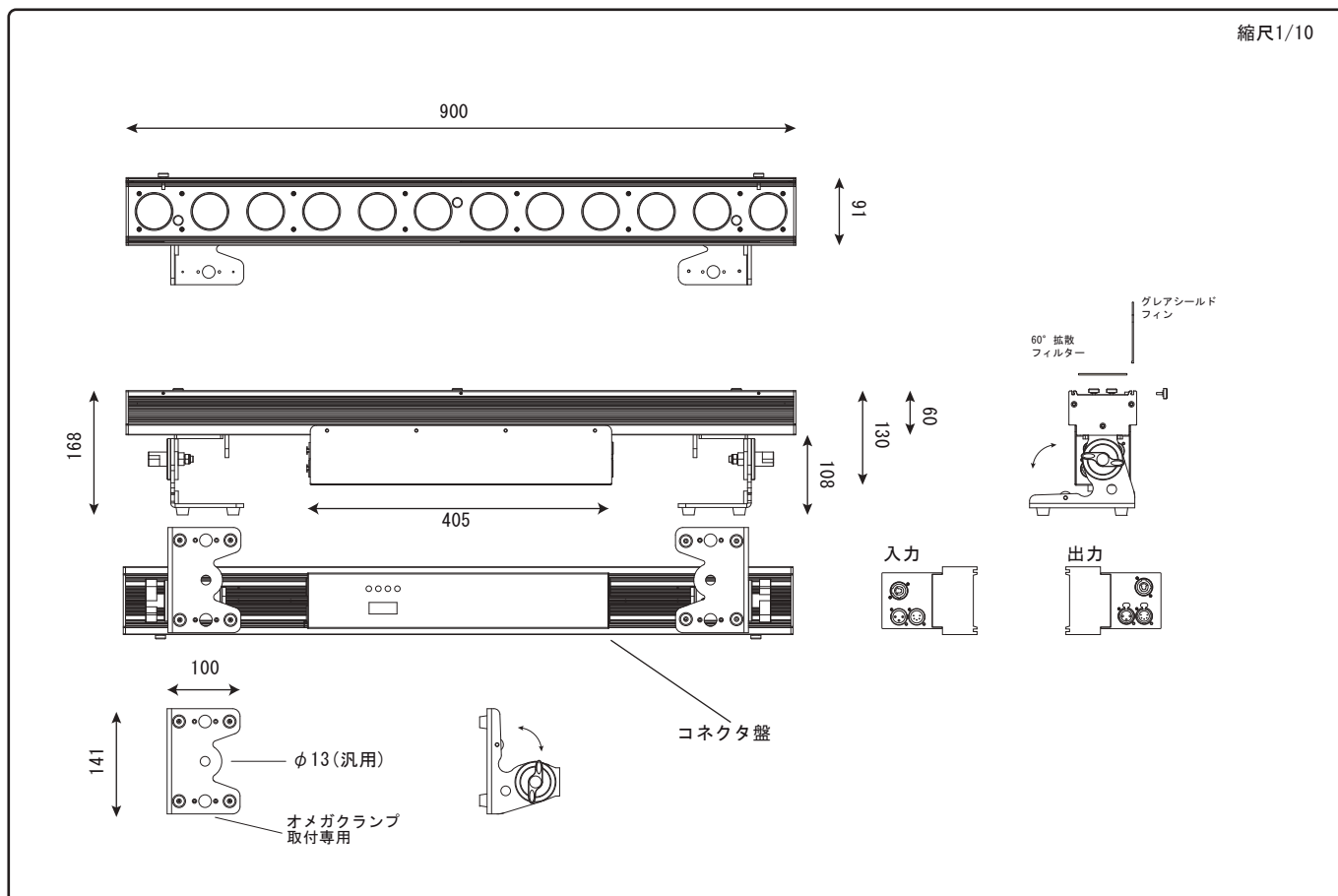
RDM 設定を行う場合、DMX スプリッター等の信号に関わる部分も RDM に対応している必要があります。

サイズ

幅： 900 mm
 高さ： 91 mm
 奥行： 130 mm
 ※アーム含まず

幅： 100 mm
 奥行： 141 mm
 高さ： 108 mm
 ※アーム片側のみ

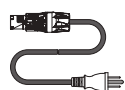
縮尺1/10



質量

6Kg

付属品



付属品
 電源ケーブル
 NAC3FCA準拠
 1.5m



付属品 拡散フィルター
 893x65xT1.8mm



付属品 グレアシールドフィン
 900x82xT2.7mm

オプション



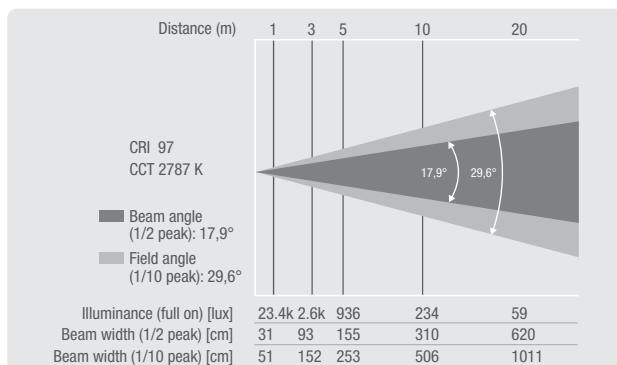
オメガブラケットセット

テクニカルデータ

スペックシート

型番:	CLPIXBARDTWPPRO
品目:	LED バーライト
タイプ:	12 連 LED ピクセルライト
カラーソース:	クールホワイト・ウォームホワイト・アンバー 3色
ランプ个数:	12 灯
LED 素子:	SMD 3 色一体型 LED 素子 10W
色温度可変域:	1600-6800K°
リフレッシュレート:	3000Hz
ビームアングル:	18° (フィールドアングル 30°)
DMX 入力端子:	XLR3Pin 又は XLR5Pin オス (どちらか片方を使用)
DMX 出力端子:	XLR3Pin 又は XLR5Pin メス (どちらか片方を使用)
DMX モード:	1ch モード、2ch モード、3ch-CCT モード、3ch-DIR モード、7ch モード、12ch モード、36ch モード、45ch モード
DMX 機能:	ディマー、ファインディマー、各カラー個別ディマー、各ピクセル、ストロボ、サウンド、CCT マクロ、色温度、ディマーレスポンス、ディマーカーブ、レッドシフト
単体動作機能:	マスター/スレープ動作、ストロボ、スタティックモード、サウンドコントロール、CCT マクロ、オートモード、チューンホワイト
コントロール:	DMX512
操作ボタン:	4 (MODE, ENTER, UP, DOWN)
操作画面:	バックライト付液晶ディスプレイ
動作電源:	ユニバーサル型 100-240V 50-60Hz
消費電力:	130W
電源コネクタ:	ノイトリック パワコン準拠 IN / OUT (アウトプットは最大 13A)
照度:	23400Lux @ 1m
動作環境温度:	0° C - 40° C
環境湿度:	85% 以下、結露ないこと
ボディ素材:	アルミ押出成型+スチール
ボディカラー:	ブラック
冷却方式:	自然冷却
サイズ:	900×91×130 mm (アームを除く)
質量:	6Kg
付属品:	専用電源ケーブル、フロストレンズ、グレアシールドフィン、日本語取扱説明書、保証書
特徴:	スタジオ撮影にも対応する演色性 Ra97 の高性能ランプ採用、1600 ~ 6800K° の幅広い色温度可変機能、ボーダー等への強力なストリップライト、最少 DMX1ch でシンプル操作
アプリケーション:	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサートツアリング / イベント / 展示会 / レンタル ・中劇場 / バンケット会場 / 学校設備 ・TV スタジオ / ライブ収録 ・店舗ディスプレイ / ウィンドディスプレイ

照度データ



カラーデータ

